

わかもの映画祭 2025



オーディション体験ワークショップ

オーディションってどんなもの？

講師
迫田公介 監督

3/8(土)

15:10-17:00
青少年センター第1講義室

映画監督が講師となり
模擬オーディションを参加者に
体験してもらう
一風変わった(?)
ワークショップを行います。
**一緒に体験して
みませんか？**



©とび級プログラム

「演技の種」を見つけよう!

日時 3/8(土) 15:10~17:00 (休憩含む)

場所 地下第1講義室

対象 15-30歳までの青少年、先着 10名

★見学自由(年齢制限なし)

メ切 3/1(土)

映画や舞台をはじめる時に出演者を決めるオーディションをします。それは参加者の中にある「演技の種」を見つける場なのです。

今回は映画を作る際の模擬的なものですが、講師の映画監督だけでなく参加者みんなが演技の種を見つける場にしたいと思います。

爆笑が起こることも、しみり涙があふれることもあるかもしれません。

それは参加者次第。新たな発見があるワークショップをみんなで楽しみましょう。

演技をしたい人、そして作りたい人、どちらも。

経験は問いません。初めての方も大歓迎です!



Photo By Zoe Zhan

迫田公介

広島県呉市に生まれる。2004年にニューシネマワークショップ在学中に短編映画『この窓、むこうがわ』を監督、卒業後制作した短編映画『の、なかに』と共に国内外の映画祭に入選、招待上映される。長編映画準備中に鬱病となる。3年間療養、入退院を経て中編映画『父の愛人』(出演:麻丘めぐみ)にて復帰、劇場公開を果たす。監督の地元呉で撮影した渾身の長編デビュー作『君がいる、いた、そんな時。』が2020年5月より全国30箇所を超える映画館にて公開を果たす。また、コロナ禍で海外映画祭の出品が難しい中、多くの映画祭で招待上映や受賞を果たすなど海外での評価も高い。最新作『寝てみること』特別上映の詳細は裏面。

お申込み・問い合わせ先:

広島市青少年センター

広島市中区基町 5-61

TEL:082-228-0447

mail: y-center@cf.city.hiroshima.jp

公式 LINE アカウント

